

JARL

倉敷クラブ報

第290号

2010年10月9日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

目 次

はじめに	JA4XZR	1
JARL記念局運用表 ((8J40)		2
屏風祭公開運用		3
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	4
JARL記念局情報		5
ハムフェア2010見学記	JA4KI	6
お知らせ		10
秋の移動	JR4BXK	11

次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：2010年12月11日 (土18時30分～)

場 所：倉敷南公民館 (駐車場あり)

次回以降の定例ミーティング2011年2月12日・4月9日・6月11日

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者：JH4EOO)

JP4YCK 1292.58MHz (運用責任者：JA4AXM)

倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JA4AJK
副会長(兼監査担当)	J14GAU	ミーティング担当	JR4BXK
庶務担当	JL4TTY	ミーティング担当	JG4BCG
庶務担当	JE4NHC	ミーティング担当	JE4OXP
アワード・クラブ報担当	JH4EOO	顧 問	JA4KI

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JA4AJK

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願い
します

は じ め に

J A 4 X Z R 福岡 康男

早いもので昨年、皆様とともに「JARL倉敷クラブ創立50周年記念事業」を企画して様々な催しを実施してからほぼ一年が経過しました。今年も、恒例の通常行事はつつがなくこなして参りましたが、下半期のクラブの特別な行事としては、「8J40の運用」と「ハムフェスタ笠岡」と「屏風祭協賛JA4YAB公開運用」があります。

【第25回国民文化祭おかやま2010 記念局「8J40/4」の運用】ご承知のように、国民文化祭は、アマチュアを中心とした国民一般の各種文化活動の日常の成果を全国規模で発表し、競演し、交流する機会を提供する日本最大の文化祭典です。昭和61年（1986年）に第1回大会が東京で開催され、毎年度各都道府県持ち回りで開催されています。そして平成22年秋、第25回目の国民文化祭が岡山で開催されます。倉敷では「閉会式・グランドフィナーレ」を筆頭に9つの大イベントが開催されます。別項の「2010年10月以降運用のJARL記念局情報」でも、紹介していますように、国民文化祭にあわせて、JARL岡山県支部がJARL特別記念局「8J40」を運用します。7月1日～11月7日

2010

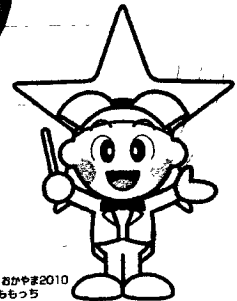
8J40

晴れの国おかやま 文化回廊

あ、晴れ！おやま未来国文祭

※第25回 国民文化祭・おかやま2010 平成22年10/30(土)～11/7(日)

国民文化祭・おかやま2010
マスコットももっち



JARL倉敷クラブもこれに協賛して、9月15日より9月28日まで次頁のように県下各地で、各バンド・各モードで運用して延べ1,727局と交信いたしました。ご交信頂いた各局有難うございました。

JARL岡山県支部JARL倉敷クラブ担当(#31-1-1)

JARL記念局(8J40)運用日程表(9月)

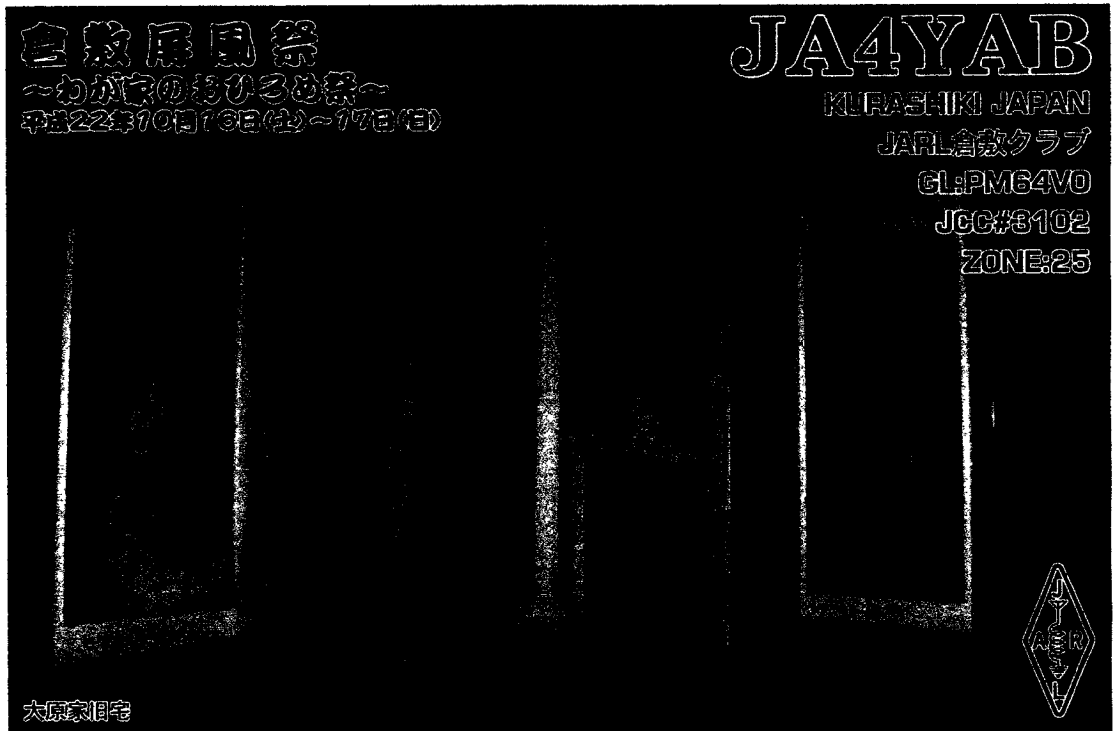
第25回国民文化祭 おかやま2010						
運用予定月日		代表者	副代表者	運用責任者	運用予定地	備考
		総括	LOG、機器管理			
2010, 09, 14	火	前期担当グループ(アクティブグループ)との引き継ぎ業務				
2010, 09, 15	水	JA4XZR	JH4GNE	JA4XZR	倉敷市	SSB中心
2010, 09, 16	木	"	"	"	"	SSB・FM
2010, 09, 17	金	"	"	"	"	SSB・FM
2010, 09, 18	土	"	"	JL4TTY	総社市	SSB中心
2010, 09, 19	日	"	"	JA4XZR	倉敷市	SSB・FM
2010, 09, 20	祝	"	"	JA4T I	玉野市	SSB中心
2010, 09, 21	火	"	"	JH4EOO	倉敷市	CW
2010, 09, 22	水	"	"	"	"	
2010, 09, 23	祝	"	"	JL4TTY	総社市	SSB中心
				JA4XZR	倉敷市	
2010, 09, 24	金	"	"	JL4TTY	西粟倉村	SSB中心
2010, 09, 25	土	"	"	JL4TTY	西粟倉村	SSB中心
				JE4NHC	倉敷市	SSB/RTTY
2010, 09, 26	日	"	"	JE4NHC	倉敷市	3. 5、7、145 SSB/RTTY
2010, 09, 27	月	"	"	JH4EOO	倉敷市	CW
2010, 09, 28	火	"	"	JA4XZR	吉備中央町	SSB中心
				JH4GNE		
JR4BXK						
JL4TTY						
移動運用終了後に後期担当グループ(ナイスガイ)との引き継ぎ業務完了						

倉敷クラブが担当いたしました14日間の運用、皆様方のご協力で無事終了いたしました。

総交信局数は1,727局でした。 期間中色々な形でご協力下さった方々、交信をして頂いた方有難うございました。厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願ひします。

【総鎮守 阿智神社秋季大祭 屏風祭公開運用】

社団法人 日本アマチュア無線連盟 J A R L 倉敷クラブ (JA4YAB) が、倉敷総鎮守 阿智神社秋季大祭・屏風祭に協賛して例年実施いたしています、広報活動であるアマチュア無線による公開運用を、本年も秋季大祭初日に阿智神社の境内を使用して実施させていただきます。



このQSLカードは、今年の屏風祭に、国の重要文化財である大原家旧宅に飾られて評判になった、昨年が生誕100年の大原総一郎氏が「私は鷹のような人間になりたい」と語っていたほど好きだった鷹が6羽描かれた屏風を基に作成したものです。鷹狩りに使う止まり木も、側に展示され、観光客が興味深く見入っていた屏風です。

【日時】 平成22年10月16日(土) 午前9時 ~午後5時

【場所】 倉敷市本町12-1 阿智神社 境内の西側の北の部分

【活動内容】 アマチュア無線の国家資格を所持しているクラブ員が、電波法で定められている範囲で、無線によって倉敷を全世界へ発信します。

各地の秋祭り、岡山コンテスト、運動会等々と行事が重複しますが、10月16日にお手伝い頂ける方は是非ご参集下さい。

【倉敷クラブ員 集合時間】 準備がありますので、ご都合のつく方は午前8時までに神社境内西側広場(昨年と同じ場所)にお集まり下さい。駐車場は例年のように、倉敷東小学校に特設される臨時駐車場(無料)をご利用下さい。

JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

【今後の市町村の合併予定情報】

合併年月日	都道府県名	新市町村名		合併形態
2012. 04、01	熊本県	熊本市	(区名未定)	政令指定都市

※ 他にも合併・編入が予定されていますが、市町名の変更が無い場合は割愛しています。区名未決定の場合は空白にしています。

【第23回オール岡山コンテスト】

【日時】 2010年10月16日(土) 09:00 ~21:00

【参加資格】 日本国内の陸上で運用する全てのアマチュア局及びSWL

【使用周波数】 3.5MHz~2400MHz (10・18・24MHzを除く)

※JARLコンテスト周波数帯を使用。モードはCW・SSB・FMとする

【部門】

《HF LOW BAND (3.5MHz~7MHz)》

《HF HIGH BAND (14MHz~28MHz)》

《VHF 以上 (50MHz~2400MHz)》

【交信相手】

- ・県内局 : 日本国内で運用する全てのアマチュア局
- ・県外局 : 岡山県内で運用する全てのアマチュア局

【交信方法】

- ・県内局・県外局共通 電話「CQオール岡山コンテスト」電信「CQ OY TEST」
- ・コンテストナンバー交換
県内局:RS(T)+市区郡ナンバー
県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

【得点】

- ・アマチュア局:(電信・電話ともに)完全な1交信を1点とする
 - ・SWL局(当コンテストの交信の)完全な1受信を1点とする
- ※ ただしアマチュア局・SWL局ともに、同一バンドでの重複は認めない

【マルチプライヤー】【総得点】【書類提出】【郵送による提出・問合先】

【締切】【禁止事項】【失格】【表彰】【結果発表】

以上については、この頁には記述するスペースがないので、JARL岡山県支部ホームページをご覧になるか、EDIにお尋ねください。

2010年10月以降運用のJARL記念局情報

【区分】 J1:JARL特別記念局 J2:JARL記念局 NJ:JARL以外の局 A:臨時局

コールサイン	イベント	開設期間	区分
8J1FUJ	富士マイクロ波帯伝搬研究プロジェクト	10.01.01～10.12.31	J2
8J1YUME	第65国民体育大会ゆめ半島千葉大会 第10回全国障害者スポーツ大会	10.04.01～10.10.25	J1
8J3SENTO	平城遷都1300年祭	10.01.01～10.12.31	J1
8J2NC400	名古屋開府400年記念事業	10.05.01～10.10.31	J2
8N2COPIO	生物多様性条約第10回締結国際会議	10.06.15～10.10.29	J1
8N5CLEAN	受信環境クリーン月間	10.07.01～10.10.31	J1
8N0CLEAN			J1
8J4O	第25回国民文化祭 おかやま2010	10.07.01～10.11.07	J1
8J1FFF	富士川町誕生記念	10.08.11～10.11.30	J2
8J9SR	第23回全国スポーツ・レクリエーション祭	10.08.21～10.10.19	J2
8N0ARDF	2010全日本ARDF大会	10.09.01～10.10.24	J1
8J1M6O	三鷹市市制施行60周年記念事業	10.09.01～10.12.31	J2
8J5TA	高松市市制施行120周年記念	10.10.01～10.11.30	J2
8J65OYRC	八代クラブ創立50周年記念	10.10.01～10.11.30	J2
8N1OC	小田原市制70周年記念事業	10.10.20～11.01.16	J2
☆ 以上JARLの特別記念局と記念局のみ掲載しています DE JA4XZR			

以下は参考掲載です（免許人がJARLではないが岡山県で運用中の 8j station）

8J4HAM	ハムフェスタ笠岡2010	10.08.01～10.10.03	NJ
8J4EQ	地震災害・防災の日	10.08.01～10.11.10	NJ
8J4NCFK	第25回国民文化祭 おかやま2010 加賀郡吉備中央町	10.07.11～10.11.07	NJ

ハムフェア2010見学記

JA4KI 吉岡 謙

今年の第34回ハムフェアは、事情があって、昨年と同様の初日の見学はできなかったもので、2日目の8月22日(日)に見学することにし、その前日の21日に倉敷を出発して、昼に東京へ着いた。

せっかく東京へ行くのであれば、昭和30年代の学生時代に、ついには定期乗車券まで買って通った「世界の秋葉原」へ毎年のごとく行って、何かFBなものを買おうという訳で、今回は、わが家のイチジクを荒らしに来る鳥を脅す仕掛けを作る為の材料の、JIS名称でいうところのR6(旧呼称「単三」)電池のホルダー、赤色の高輝度LED、このLEDを点滅動作させるドライブICなどを買った。

最近の秋葉原は、行くたびに色々と様子が変わっており、学生時代によく行っていた所へ入ったら、私にはよく分からないフィギュアや、コスチュームがずらりと並んでいて、何か妙な気持ちになって、あわてて外へ出るようなこともあった。電気電子関係の店舗と「萌えー」の秋葉原」の関係の店舗が混在しているというのは、誠に困ったことで、「萌えー」の関係だけは、それらの店舗だけを地域を限ってまとめて貰うと、我々昔からの秋葉原好き人間には助かるのだが、そうもできないことで、本当に困ったことである。私の心の中は、純粹に電気電子の秋葉原であってほしいと思っているに違いない。

21日の夜は、都内の私の所属共済事業団のホテルを、5月から予約しておいて宿泊した。

22日は8時頃ホテルをチェックアウトして東京駅へ出た。私がハムフェアの会場である東京ビッグサイトへ行くのに、一番便利なルートとして毎年利用しているのは、都バスの「東16系統」である。予め定期バスの時刻は調べてある。東京駅では八重洲口を出たが、今年もまだ東京駅で大がかりな工事が行われており、板囲いの中を通り抜けて、昨年利用した場所のコインロッカーへ荷物を預けた。

東京駅八重洲南口には8時20分頃に着いたが、目の前で8時20分発のバスが発車して行った。都バスのりば①で、次のバスを待とうとバス停に立ったが、暑い太陽を遮るものは何もなく、我慢できなくなって、東京駅の建物に避難して、バス停の様子を遠くから見ることにした。バスの待機場所には、行先表示が「東京ビッグサイト」のバスが待機していたので、そのバスをじっと見ていたら、次発の予定時刻より早く動き出して、乗り場①に入ってきたので、乗り場へ行って、200円を運賃箱に投入して乗車した。このバスは臨時便らしく、定期バスの時刻より8分早く8時30分に発車して、東京ビッグサイトへは、9時少し過ぎに到着した。

会場は、昨年までと同じく、東京ビッグサイト西2ホールで、バスを降りてバス通りを横断してまっすぐ進み、西展示場入り口を入ったところだった。

開場まで一時間近くあるのだが、入り口のゲートの前には、既にジグザグに造られた待ち行列に、入場する人が並んでいたが、その人数はいつも見る初日の行列の人数よりもずいぶん少なかった。

入場整理券窓口へ行って入場券を入手した。今日はフェアの二日目であるので、券番はさぞ大きな数だろうと思って見たら、No.000446だった。多分No.000001から順に発券されてはいないのだろう。入場券の上部には、コールサインと氏名を記入する欄がある。毎年この記入が、私が生まれつきの悪筆である為に、きれいに書けなくて困るので、今年はテブライターで、透明のテープにコールサインなどを打ったものを持ってきて、裏の剥離紙をはがして、入場券のコールサインなどの記入欄へ貼り付けるというやり方をとったので、VYFBにできた。

10時近くになり、入場を待っている人は多くなったが、いつも見ている初日のように多くはなかった。行列のすぐ横にある、一昨年事故を起こして全国的に有名になった3階へ上がる長いエスカレーターは、去年は動いていたが、今年はまた板囲いがしてあって動いていなかった。

10時になって入場が始まった。少し待って、入場者の行列が短くなって、

折り返しの数が少なくなったところで行列に並び入場した。入場の際に美女からガイドブックをもらった。

JARL Webによると、初日の8月21日(土)の入場者は、20,000名、二日目の22日(日)の入場者は11,000名で、のべ合計31,000名であったそうだが、これは昨年と同じ数で、やっぱりそうだったのかという感じがした。

ガイドブックによれば、ハムフェア2010は、6つのコーナーに分けられている。

AブロックはJARLコーナーで、A-01からA-15まで15のコーナーがある(昨年より3少ない)。A-11のイベントコーナーでは、二日間にわたって、11時から16時頃まで、プログラムに従って、10のイベントが行われる。

Bブロックはビジネスコーナーで、B-01からB-21まで21のコーナーがある(昨年より2多い)。

Cブロックはクラブ(一般展示)コーナーで、C-001からC-114まで114のコーナーがある(昨年より1多い)。

Jブロックはクラブ(純粋展示・発表)コーナーで、J-01からJ-63まで63のコーナーがある(昨年より6多い)。

DブロックはJ A I Aコーナーで、D-01からD-04まで、J A I Aの7社の中から4社が出展している(昨年と同じ)。

他に、フードコーナーとして、飲食物を販売する会社が2社(昨年と同じ)と、宅配便を扱ってくれる飛脚便の佐川急便(昨年はペリカン便の日通)が入っている。

毎年行われていた日本無線協会の、当日受験申請を受付けて即日結果発表の、第3級・第4級アマチュア無線技士臨時国家試験は、今年は会場の改装工事の為に、会場の確保ができず行なわれていない。

会場へ入って最初に、すぐ左側にあるAブロックのJARLコーナーのインフォメーションで、カウンターに置いてあった来場記念スタンプを、ガイドブックの3ページに押した。続いてQSL転送のブースで、持参したJARL経由で送るQSLカードを、係の人に手渡した。

Bブロックのビジネスコーナーのパーテックススタンダードのブースへ行った。ここには、JH4JQCさんの息子さんのJE4HBP/JA1AGSさんがおられるはずで、元気なお姿を発見して挨拶を交わし、7月に津山市で開催されたJARL岡山県支部大会で講演していただいたことのお礼などを述べた。

JARDのブースでは、不織布製のトートバッグ、昨年3月30日に施行された新しいアマチュアバンドの使用区分図が書かれてあるA4版の下敷き、初級アマチュア無線技士の養成講習会のリーフレットをくれた。このトートバッグは、各ブースを回ってカタログやリーフレット類を貰って入れるのに大変重宝した。今年配布されたアマチュアバンドの使用区分図の下敷きは、昨年誤っていた50MHz帯のFM電話の呼び出し周波数が、正しく直されてFBになっていた。

隣にある関東受信環境クリーン協議会では、テレ玉(テレビ埼玉)のA4版シートホルダー、チバテレ(千葉テレビ)のボールペン、10月の2010世界女子バレー日本大会のPRの団扇、テレビ朝日のポケットティッシュなどをくれた。

次にDブロックのJ A I Aコーナーを見たが、いつものごとく、詳しく見ると悪い虫が起こりそうなので、見たのか見てないのか分からない様な見方をしながら、各ブースを写真に撮った。

C★MET(コメットアンテナ)のブースでは、毎年のごとく、かなり大きな紙製(ストラップは繊維の編組)の真っ赤なトートバッグをくれたが、製品のカタログは入っていないだったので、カウンターの上に積んであったカタログを取って入れた。

ビジネスコーナーの反対側の壁際には、Aブロックの続きがあつて、その壁の続きには、絵画コンクールの入賞作品が展示されていた。

Jブロックのクラブコーナーの純粋展示・発表コーナーでは、我が母校の明治大学高周波のブースへ行って、置いてあったノートへ記名した。ブースの中には、後輩の卒業生のJL1LNCさん等二名がいて、倉敷名物の「むらすずめ(群雀)」を差し入れした。丁度中国地方本部長のJA4FRVさんが通りか

かったので、シャッターを切っていただいて、私がブースの中に入って後輩と共に写真を撮ってもらった。

Bブロックの一番奥にあたる場所にある特別記念局の8 J 1 Aとは、いつもは多くの局が呼ぶ為に、なかなか応答して貰えないのだが、今年は空いていて、短時間の内に、私が持って行ったV・UHF FMハンディートランシーバーで、144MHz・430MHz・1200MHzの三バンドのFMで、J A 4 K I / 1 と J A 1 B R P / 1 でQ S Oすることができた。

Bブロックでは、何かF Bなものはないかとかなり時間を掛けて見て回ったが、必要なものは見つからなかった。

総務省電波利用電子申請ブースでは、電子申請のP R用のリーフレットを配っていて、私にもくれたので、私は既に昨年利用登録を済ませていることを話したら、アンケートに答えてほしいと言われて、案内された記入場所でアンケートに記入した。記入が終わってアンケートの用紙を提出したら、7色の蛍光色の付箋がセットになって、スケールが付いたプラスチックのケースに入ったものをくれた。

12時近くになるとレストランがQ R Mになるので、早めに食事に行くことにして、会場を出て会場のすぐ前にあるレストランのニュー・トーキョーへ行ったら、まだ開店時刻少し前だったが、早めに開店してくれていて、待つことなしに入って食事することができた。食事中に、次第に混んできて、席が次々と埋まっていった。食事が終わって会場へ戻る途中では、J A R L岡山県支部幹事のJ A 4 C Z Mさんのご一行に会った。

見残しているCブロックとJブロックのクラブコーナーは、ブースを一つ一つのぞき込んで歩いた。ブースでは、展示されているジャンクを手にとって、いろいろなことを尋ねたり値引き交渉をしたり、ブースのメンバーが作って販売しているものを買いたい求めたり、ただ展示されているものを見たり、ブースのメンバーとアイボールQ S Oを楽しんだり、ブースが行っている抽選会に参加したり等々という具合に、入場者はそれぞれが多様な楽しみ方を満喫していた。

その後全部のブースをブースの番号順に、ブースが3～4宛まとまっているパネル単位で写真に撮った。今年もその途中に、8のO Mにお目にかかれたので、毎年持参している古切手をお渡しした。

1977(昭和 52)年に当時の郵政省が発行した「アマチュア無線50周年記念切手」の頒布は、会場内で案内があるはずだったが、案内の放送があったかどうか判らなかつた。もしや、昨日中に売り切れたのかも知れないと思った。

今年も会場内で多くの方々とお話しすることができた。広い会場のしかも多くの人々中で、良くもお目にかかれたものだと毎年思うことである。

帰りの時間が近くなったので、明治大学高周波のブースのJ L 1 L N Cさんと、バーテックススタンダードのブースのJ E 4 H B P / J A 1 A G S さんに挨拶して、満足感の余韻を楽しみながら、会場を出た。

朝とは逆のルートで、余裕を見て東京ビッグサイト13時12分発の都バスに乗って、東京駅八重洲口へ戻り、新幹線はひかり477号に乗車し、終着の岡山へは19時17分に帰着した。

地方からハムフェアに参加すると、毎年控除額が増えて、手取額が減っている年金生活者の私には、経済的負担は相当なものになるが、ハムを楽しむための必要経費だと思っている。

来年は、8月27日(土)～28日(日)に開催される予定になっているが、この時期は、私の過去の実体験からすると、夏休みが終わって9月に学校が始まる直前の時期であり、小中学校生や、それらの子どもを持つ親にとっては、一般的に言ってV Y Q R Lな時で、ハムフェアどころではなくて、見学できなくなる人達ができるのではないかと、他人事ながら心配している。見学ならば一週間繰り上がるのと、一月遅れの盆で日本中の人が民族大移動をする時期に当たって、地方からの見学者にとっては、乗り物の確保にV Y苦勞することになり、いずれにしても、来年のカレンダーを恨むしかないHi。

私は、来年も見学できることを楽しみにして、この先の一年を過ごすことにしたい。

お知らせ

◎ 各級アマチュア無線技士国家試験

・第一級・第二級アマチュア無線技士

試験地 一・二級共に 大阪市、広島市、松山市など全国11都市

試験期 第一級アマチュア無線技士 12月11日(土)

第二級アマチュア無線技士 12月12日(日)

試験科目及び試験開始時刻 一・二級共に 法規 09:30

電気通信術 11:40

無線工学 13:00

試験日時は、試験施行の都合により変更されることがありますので、申請後に協会から送付される受験票で確認してください。

申請書の受付期間 一・二級共に10月1日(金)から20日(水)まで

・第三級・第四級アマチュア無線技士

当地の近隣試験地毎の試験期 三・四級共に

大阪 2010年11月14日(日)

12月12日(日)

2011年 1月16日(日)

広島 2010年11月14日(日)

2011年 1月16日(日)

松山 2010年11月14日(日)

試験科目 法規と無線工学(同時実施)

試験開始時刻 三級アマ技士 13時

四級アマ技士 10時30分、13時30分の2回

各受験者の試験開始時刻は、申請後に協会から送付される受験票に記載されて通知されますので、受験票で確認してください。

申請書の受付期間 上記の11月期のものには既に全部終わっています。

今年12月期のものは、10月1日(金)～20日(水)

来年1月期のものは、11月1日(月)～22日(月)いずれも消印有効です。

今年度実施される、総ての級のアマチュア無線技士の試験予定については、本誌4月号の末尾4ページにわたって、日本無線協会の平成22年度試験案内を掲載してありますので、必要に応じて参照してください。

◎ JARL会員のクラブ員の方へ

すでに、JARL NEWSなどでご存知のことと思いますが、5月の名古屋総会で承認されなかった事柄について、その承認を求める為の、JARL史上初の臨時総会が、11月21日(日)に大阪府寝屋川市市民会館で開催されます。

多数の会員の方のご出席をお願いします。

もし出席できない場合は、委任状の提出をお忘れなく。

秋の移動

de JR4BXK

暑かった夏もようやく去り秋らしくなってきましたが如何お過ごしでしょうか。

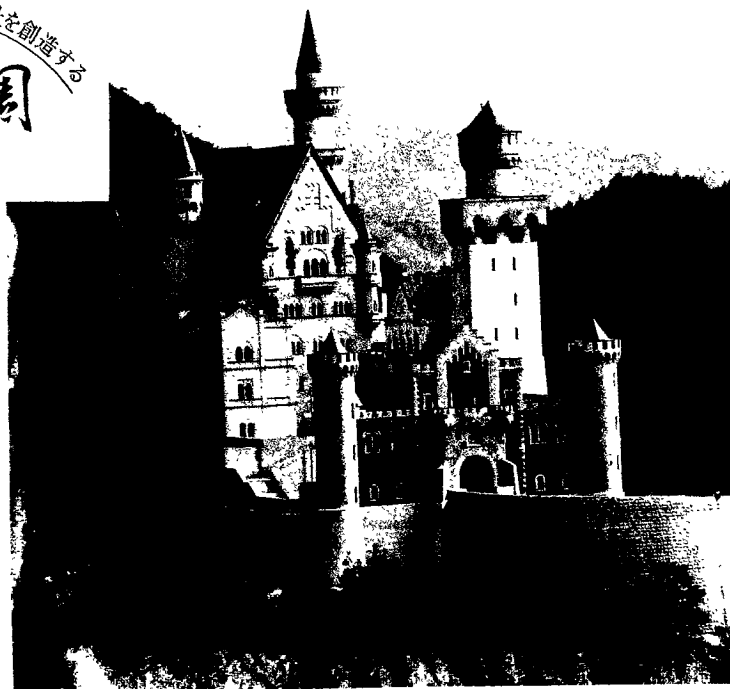
クラブの秋の移動の日も迫ってきましたが参加人員に少し空きがありますので、これからでも参加希望の方がおられれば担当まで jarl.com のメールで10月20日までにご連絡いただければ幸いです。

記

- 1、 日 時 平成22年10月24日(日)
午前8時 倉敷IC
午後19時倉敷着予定
- 2、 場 所 兵庫県姫路市 太陽公園・あいおい白龍城・その他
- 3、 集合場所 平松宅～若林倉庫前～倉敷駅北口～コーナン前～倉敷IC
7.20 7.30 7.40 7.50 8.00
4. 参加希望者 平成22年10月9日 締め切り(先着20名)
5. 費 用 5000円/一人 以下で調整中
6. その他 歩く距離 約3キロ余り

以上

石の文化と歴史・新しい福祉を創造する
TAIYO PARK
太陽公園



訂正

クラブ報第289号に誤りがありましたので訂正してください
NEWS のなかの JA4KI 吉岡 謙を削除してください。
目次のなかの NEWS のところの JA4KI を削除してください。